

14 企業局

施策名：沖縄の「経済」を拓く - 経済発展プラン -

産業の振興と雇用の創出・安定

事業名：工業用水道施設整備事業

1 事業の目的・内容

工業用水道(計画水量30,000m³/日)を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設を計画的に更新し、あわせて耐震化を推進する。

2 事業の実績

(単位：千円)

事業区分	平成27年度				備考
	計画		実績		
	予算額	事業内容	決算額	事業内容	
工業用水道施設整備事業	128,994 (101,845)	工業用水道を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設(東系列導水路トンネル、久志浄水場)を更新する	112,007 (101,845)	工業用水道を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設(東系列導水路トンネル、久志浄水場)を更新する	繰越額 0

() は、平成26年度からの繰越事業で内書である。

3 事業の効果

工業用水道を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設を更新することで、工業用水道の安定供給が図られる。

また、老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い工業用水道の構築が可能となる。

施策名：沖縄の「幸せ」を拓く ー生活充実プランー

安心・安全で快適な社会づくり
 事業名：水道用水供給施設整備事業

1 事業の目的・内容

安全な水道水を将来にわたって安定的に供給するため、北谷浄水場等の水道施設の整備や老朽化した導・送水施設の更新、耐震化を推進する。

2 事業の実績

(単位：千円)

事業区分	平成 27 年度				備考
	計 画		実 績		
	予算額	事業内容	決算額	事業内容	
水道用水供給施設整備事業	14,541,501 (2,605,713)	安全な水道水を将来にわたって安定的に供給するため、水道用水供給施設(導送水施設、北谷浄水場、名護浄水場等)を整備する	12,151,554 (2,605,713)	安全な水道水を将来にわたって安定的に供給するため、水道用水供給施設(導送水施設、北谷浄水場、名護浄水場等)を整備する	繰越額 2,389,947

() は、平成26年度からの繰越事業で内書である。

3 事業の効果

今後の水需要に対応するとともに、水質の安全性を確保するための水道施設等の整備を推進することで、安全で低廉な水道用水を将来にわたって安定的に供給することが可能となる。

老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い水道の構築が可能となる。